

文部科学大臣認定 共同利用・共同研究拠点

「発生医学の共同研究拠点」

Joint Usage / Research Center for Developmental Medicine

発生医学研究所は、文部科学省の共同利用・共同研究拠点認定制度により「発生医学の共同研究拠点」に認定されました。平成 22 年度から 6 年間、発生医学の研究分野を牽引し、共同研究を推進する拠点として、以下の概要に示す事業を進めて参ります。

【拠点の概要】

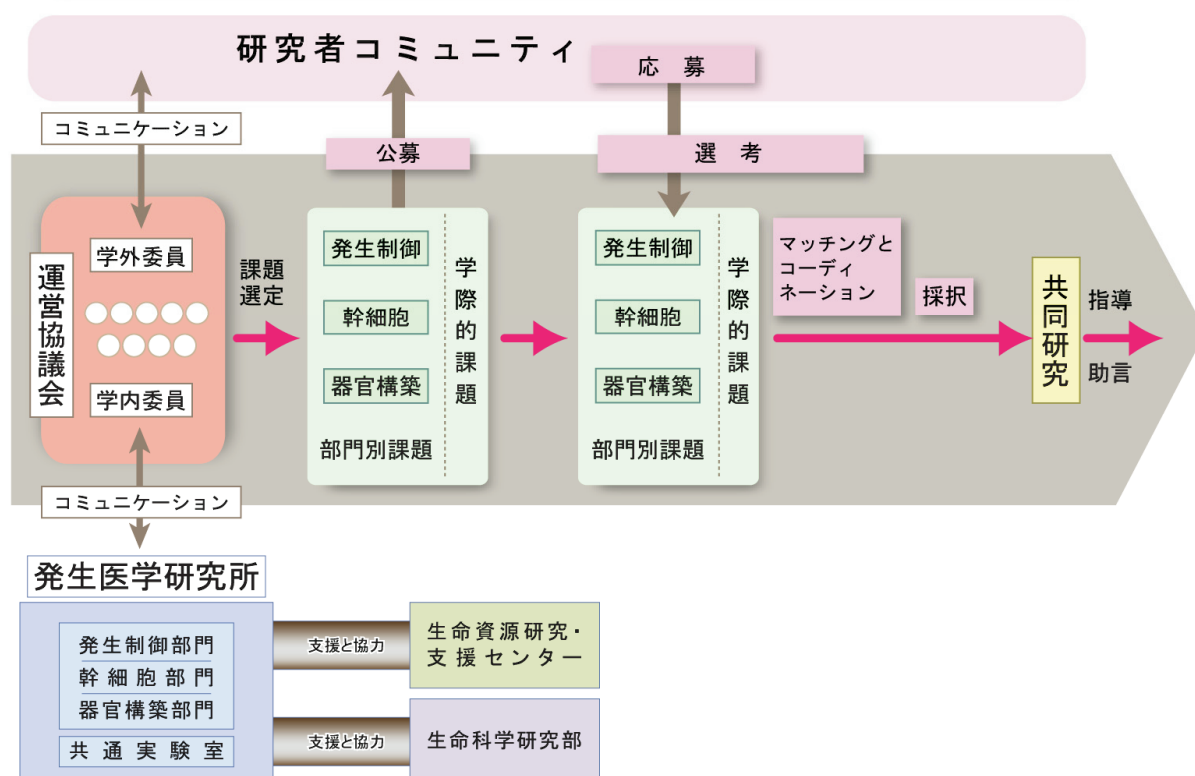
○発生学の視点から生命現象とヒト疾患の解明を目指す国際レベルの共同研究を賦活化することで、我が国における発生医学分野の研究基盤を確立し発展させることを目的とする。

○発生医学の先端的研究、恒常的視野に立った人材育成、国内外の連携ネットワークの活用により、発生医学の共同利用・共同研究を推進する。

○胚形成から個体形成に至る様々な発生過程の仕組みを分子、細胞、組織、器官、個体へと連続する観点から解明することで、様々な発生異常やヒト疾患の病因を明らかにし、診断法や予防法の確立を目指す。さらに、再生医療等の安全で有効な治療法の確立を実現する発生医学分野の我が国における共同研究の中核となることを目指す。



熊本大学発生医学研究所の「発生医学の共同研究拠点」事業の概要



2010（平成 22）年度 採択課題

研究代表者名	研究代表者所属	研究課題名	受入教員
小野 勝彦	京都府立医科大学	間脳のパターン形成と視床の神経回路形成との統合的理解	嶋村
小野 寺理	新潟大学	IBMPFD 関連変異型 VCP による TDP-43 蓄積メカニズムの解明	小椋 他
滝沢 琢己	奈良先端科学技術大学院大学	細胞核構造解析による神経幹細胞分化制御機構の解明	斉藤 他
福元 隆浩	北海道大学	コロニー形成アッセイを用いた後腎間葉組織の多様性細胞分化機構の解析	西中村
村田 和義	生理学研究所	AAA シャペロンによる細胞内構造形態制御機構の解明	小椋 他
持立 克身	国立環境研究所	ES 及び iPS 細胞の肝実質細胞及び膵島 β 細胞への分化と機能成熟を誘導する基底膜基質の開発	糸

2011（平成 23）年度 採択課題（1 次）

研究代表者名	研究代表者所属	研究課題名	受入教員
梅原 崇史	理化学研究所	ヒストンメチル化制御を介した細胞制御機構の解析	中尾 日野
荻野 由紀子	自然科学研究機構基礎生物学研究所	アンドロゲンによる初期胚造血・血管発生機構の解明	山田 小川 坂本
奥野 貴士	山形大学	高速原子間力顕微鏡を用いた、膜結合型 AAA タンパク質の共通分子基盤の解明	小椋
唐田 清伸	千葉大学	高速原子間力顕微鏡による損傷乗り越え DNA 合成の反応機構の解析	小椋
杉本 真也	東京慈恵会医科大学	バイオフィルム性細菌感染によるアミロイドーシスの発症メカニズム	小椋
滝沢 琢己	奈良先端科学技術大学院大学	細胞核構造解析による神経細胞での転写制御機構解明	中尾 斉藤
早田 匡芳	東京医科歯科大学難治疾患研究所	BMP シグナル阻害因子 Dllard による内軟骨性骨化の制御機構の解明	西中村
升井 伸治	国立国際医療研究センター研究所	腎臓前駆細胞の誘導因子同定	西中村

2011（平成 23）年度 採択課題（2 次）

研究代表者名	研究代表者所属	研究課題名	受入教員
有馬 隆博	東北大学	インプリント遺伝子の分子間相互機構の解明	中尾
原 孝彦	東京都医学総合研究所	iPS 細胞から膵臓前駆細胞および肝臓前駆細胞を分化・体外増幅する試み	糸
原田 昌彦	東北大学	ヒストンバリエント H2A.Z アイソフォームのエピジェネティック制御機構の解析	中尾 斉藤
渡邊 裕介	東北大学加齢医学研究所	哺乳類着床前胚発生における Strawberry Notch1 と Hippo シグナリングとの関連	佐々木